

# 2024 年度 事業計画書

(自・2024 年 4 月 1 日～至・2025 年 3 月 31 日)

## はじめに

新型コロナウイルスによる混乱も一旦収束し、ヤマト福祉財団小倉昌男賞贈呈式では対面型の開催を再開するなど、各種活動においてコロナ禍以前の活気を取り戻してきました。一方、2024 年 1 月 1 日に発生した令和 6 年能登半島地震による被害は大きく、復旧には長期間を要することが見込まれています。2024 年度は、パワーアップフォーラムを東京、大阪で開催するほか、福祉事業所の販売促進に関する勉強会の開催や新メンバーを加えての農福連携実践塾の展開など、心身に障がいのある多くの方々の自立や社会参加の実現に向けて、積極的に事業を展開してまいります。なお、19 年間に亘り継続してきた『障がいの者のクロネコ DM 便配達事業』は、2023 年度で終了します。

## (公1) 助成事業 【161,000千円】

### ① 奨学金 【24,000千円】

40名の障がいのある大学生に対して奨学金を給付します。

### ② 助成金 【130,000千円】

#### i. 給料増額支援助成金 【110,000千円】

障がいの者の給料増額につながる設備・備品購入として、障がい者施設を対象に助成します。

#### ii. 障がい者福祉助成金 【20,000千円】

障がいの者の福祉に資する活動（講演会・研修・文化・スポーツ等）について、障がい者団体並びにボランティア団体を対象に助成します。

### ③ 諸経費 【7,000千円】

## (公2) 研修・育成事業 【57,000千円】

### ① セミナー事業 【23,000千円】

障がいの者の働く場でさまざまな実績を上げた方々を招いて、障がいのある人の仕事や暮らしについて参加者もいっしょに考えを深めていく「障がいの者の働く場パワーアップフォーラム」を東京会場、大阪会場の2か所で開催します。

### ② 雇用促進事業 【5,000千円】

ヤマト自立センターの活動を全般的にサポートし、障がい者就労の拡大を図ります。

### ③ 育成プロジェクト 【29,000千円】

#### i. 実践塾 【12,000千円】

農福連携実践塾では、ぶどう、たまねぎを対象を絞った実践塾を継続します。また、障がい者施設で販売している商品の販路拡大のロールモデルを立ち上げるための研究会活動を継続し、研究会として検討・検証を実施します。

ii. 「自然栽培パーティ」プロジェクト 【10,000千円】

休耕田・耕作放棄地を利用した無農薬・無肥料による自然栽培を推進する「自然栽培パーティ」の活動を、引き続き支援していきます。

iii. ゆいジョブ！プロジェクト 【7,000千円】

沖縄県内の地元メンバーで構成するゆいジョブ！実行委員が中心となり企画・運営している福祉事業所と一般企業をつなぐビジネスマッチング活動を、引き続き支援していきます。本年度はホームページのリニューアルを行い、福祉事業所と一般企業の双方の利便性を高めることで、マッチング機会の拡大を目指します。

(公3) 表彰事業【14,800千円】

① ヤマト福祉財団小倉昌男賞の贈呈 【14,800千円】

ヤマト福祉財団では、障がい者の仕事づくりや雇用の創出、拡大、労働条件の改善などを積極的に推し進め、障がい者に働く喜びと生きがいをもたらしている個人を対象に、本年も「ヤマト福祉財団小倉昌男賞」を贈呈します。

(公4) 広報・啓発等事業 【88,700千円】

① 広報事業 【65,700千円】

財団 News を発行し、賛助会員を中心としたヤマトグループ社員や関係企業、団体に広く報告しています。加えてホームページ等で広く広報、啓発活動を行います。

② 啓発事業 【300千円】

障がい者団体の主催する大会の共催・後援等によって、障がい者の能力の浸透啓発を図ります。

③ その他事業 【22,700千円】

i. 他団体等への活動支援 【7,000千円】

イ) 全Aネットによる良質なA型事業所認定事業 【6,000千円】

2020年度より始動したA型事業所認定制度により、2023年度までに53事業所を認定しました。引き続き、良質なA型事業所の増加に向けて、本制度の審査活動を支援します。また、本団体主催による、良きA型事業所の運営や経営に直接役立つ内容のセミナー開催を支援します。

ロ) 日本障害フォーラムによる「障害者の権利条約」に関する事業 【1,000千円】

「障害者の権利条約」について国連障害者権利委員会に提出するNGOパラレルレポートの準備

活動と国内啓発活動に対し、公益財団法人助成財団センターを窓口として、他の福祉系財団とともに共同助成を行いサポートします。

ii. 医療ケア児者と家族を支える団体の活動支援 【7, 000千円】

医療的ケア児者本人とその家族の医療、教育、福祉の各場面を支える団体「特定非営利活動法人 医療的ケア児者と家族を社会につなぐネットワーク」の活動支援を行います。

iii. ボランティアプロジェクト 【4, 000千円】

ヤマトグループの社会貢献活動の一つとして、労働組合による協力のもと、グループ社員と福祉事業所の利用者、職員等との交流の場を提供することで地域連携を深める活動を行います。

iv. その他 【4, 700千円】

応援団体協賛金等の予備費として計上します。

(公5) 復興・再生支援事業 【5, 000千円】

① 復興・再生支援事業

大規模災害等で被災した障がい者就労施設の再生支援のための資金枠を確保します。

以 上